

令和2年8月21日
日本医療科学大学
学長 新藤博明

新型コロナウイルス感染者の発生について

本学教職員の新型コロナウイルス感染が判明いたしましたので、感染経路および対応などにつきまして下記の通りお知らせいたします。

記

1. 感染者

30歳代 男性 事務職員（家庭内感染）

2. 感染経路

8月14日(金) 当該職員の家族が濃厚接触者としてPCR検査を実施

8月17日(月) 家族の感染が判明、当該職員のPCR検査を実施

・自覚症状(家族)：軽度の喉の痛み（発熱や味覚障害などの症状なし）

8月19日(水) 当該職員の感染が判明

・自覚症状(当該職員)：自覚症状なし

※ 当該職員は家族が検査対象となった日より自宅待機としていたため、保健所より本学に対し「濃厚接触者なし」と判定され「職場への立ち入り調査、消毒等の指示は行わない」との通知を受けました。

3. 本学の対応

保健所からは、学内消毒などの措置は不要との判定を受けておりますが、感染の可能性に鑑み、念のため執務場所および共有エリアの除菌・清掃等を実施いたしました。

なお、大学の運営につきましては通常どおり実施することといたします。

4. その他

感染拡大防止と安心・安全な教育環境の維持に努めるとともに、全学的な取り組みとして「手洗い消毒等、体調管理の徹底」「3密の回避」「不要不急の外出の自粛」を積極的に行ってまいります。

※ 感染者とその家族の人権尊重と個人情報保護にご理解、ご配慮をお願い致します。

以上